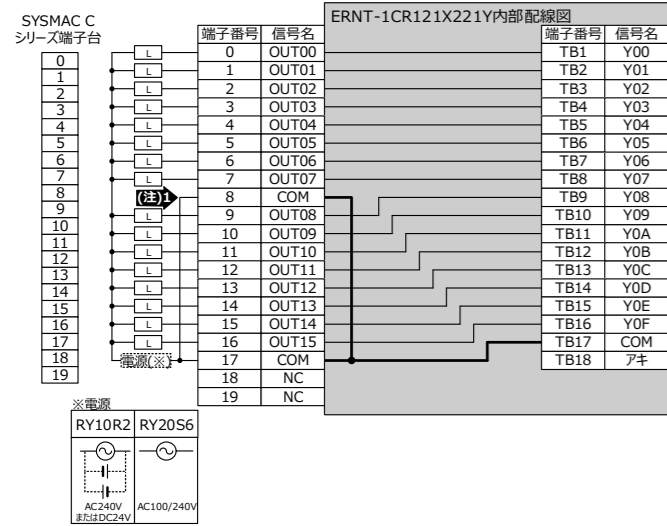


(2) C500-OC221→RY10R2

C500-OA121/C500-OA222/C500-OA226→RY20S6の場合



<ユニット仕様比較表>

仕様	形名	SYSMAC Cシリーズ	MELSEC iQ-Rシリーズ
		C500-OC221	RY10R2
出力点数		16点	16点
定格開閉電圧・電流		AC250 2A/1点(COSφ=1) AC250V 0.5A/1点(COSφ=0.4) DC24V 2A/1点	AC240V 2A/1点(COSφ=1) DC24V 2A/1点(抵抗負荷) 8A/1 コモン
最小開閉負荷		DC5V 10mA	DC5V 1mA
最大開閉電圧		—	AC264V DC125V
応答時間	OFF→ON	15ms以下	10ms以下
	ON→OFF	15ms以下	12ms以下
サージキラー		無	無
ヒューズ		無	無
内部消費電流		100mA以下	450mA (TYP.全点ON)
コモン方式		8点/1 コモン 2回路	16点 1コモン
外部接続方式		20点端子台	18点端子台

上表の□部分は、MELSEC iQ-R シリーズのユニット仕様が接続する機器・設備の仕様を満たすことを確認してください

配線上的注意

(注) 1 コモンあたりの点数が、8点/1コモン(2回路) → 16点/1コモンとなるため、SYSMAC Cシリーズ側の端子番号 8, 17 を分離して使用されている場合は、配線の変更が必要となります。

仕様	形名	SYSMAC Cシリーズ			MELSEC iQ-R シリーズ
		C500-OA121(トライアック出力)	C500-OA222(トライアック出力)	C500-OA226(トライアック出力)	RY20S6(トライアック出力)
出力点数		16点	16点	16点	16点
定格負荷電圧		AC132V 50/60Hz	AC250V 50/60Hz	AC250V 50/60Hz	AC100~240V(+10%/ -15%), 50/60Hz(±3Hz)
最大負荷電流		1A/1点 4A/コモン 5A/ユニット	1A/1点 4A/コモン 5A/ユニット	1.2A/1点 4A/コモン 5A/ユニット	0.6A/1点 4.8A/1コモン
最小負荷電圧・電流		AC10V 抵抗負荷 10mA 誘導負荷 40mA	AC10V 抵抗負荷 10mA 誘導負荷 40mA	AC10V 100mA AC24V 50mA AC100V 10mA AC240V 10mA	AC24V 100mA AC100V 25mA AC240V 25mA
最大突入電流		—	—	—	20A 1サイクル以下
OFF時漏洩電流		3mA(AC100V)以下	3mA(AC100V)以下 6mA(AC200V)以下	1.5mA(AC120V 60Hz)以下 3.0mA(AC240V 60Hz)以下	1.5mA以下 (120V 60Hz時) 3mA以下 (240V 60Hz時)
ON時最大電圧降下		1.2V以下	1.2V以下	AC1.5V以下(100~600mA) AC1.5V以下(50~100mA) AC5.0V以下(10~50mA)	1.5V以下 (負荷電流 0.6A時)
応答時間	OFF→ON	1ms以下	1ms以下	1ms以下	1ms+0.5サイクル以下
	ON→OFF	負荷周波数の1/2以下	負荷周波数の1/2以下	負荷周波数の1/2以下+1ms以下	1ms+0.5サイクル以下 (定格負荷, 抵抗負荷)
サージキラー		無	無	無	CRアブソバ
ヒューズ		250V 5A/1コモン(2個)	250V 5A/1コモン(2個)	250V 5A/1コモン(2個)	無 (外部配線1点ごとにヒューズの取付けを推奨)
内部消費電流		300mA以下	300mA以下	450mA以下	280mA(TYP.全点ON)
コモン方式		8点/1コモン 2回路	8点/1コモン 2回路	8点/1コモン 2回路	16点 1コモン
外部接続方式		20点端子台	20点端子台	20点端子台	18点端子台

上表の□部分は、MELSEC iQ-R シリーズのユニット仕様が接続する機器・設備の仕様を満たすことを確認してください。

4. 変換アダプタに必要な製品

- (1) 変換アダプタ固定台 (別売)
変換アダプタの下部を固定するもので、変換アダプタ使用時に必要となります。また、1ベースあたり1個必要となります。

変換アダプタ固定台形名	仕様	
	種別	質量(g)
ERNT-1CR12F	12スロット分変換アダプタ固定台	785
ERNT-1CR8F	8スロット分変換アダプタ固定台	545
ERNT-1AR5F	5スロット分変換アダプタ固定台	365

- (2) ベースアダプタ (別売)
SYSMAC Cシリーズのベースユニットの取付け穴を利用して、MELSEC iQ-Rシリーズを設置可能とするものです。(追加穴加工不要)

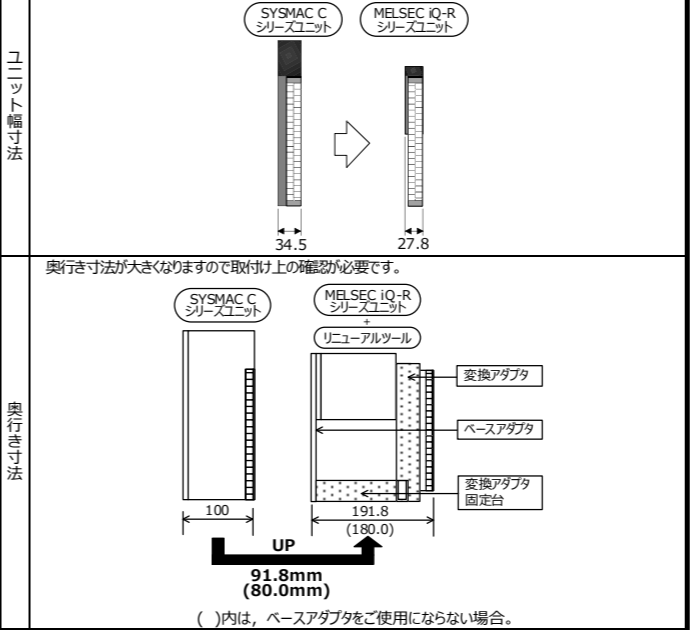
ベースアダプタ形名	仕様			
	SYSMAC Cシリーズ 対応ベースユニット	MELSEC iQ-R シリーズ ベースユニット形名	変換アダプタ固定台	質量(g)
ERNT-CQB081N	C500-BC081/082 C500-BC091 C2000-BC061	R312B	ERNT-1CR12F ERNT-1CR8F	892
	C500-BI081 C2000-BI083	R38B	ERNT-1CR8F	
		R612B	ERNT-1CR12F ERNT-1CR8F	
	ERNT-CQB051N	C500-BC051/052 C500-BC061	R68B	
R38B			ERNT-1CR8F ERNT-1AR5F	
C500-BI051		R35B	ERNT-1AR5F	
		R68B	ERNT-1CR8F ERNT-1AR5F	
		R65B	ERNT-1AR5F	
ERNT-CQB031N	C500-BC031	R35B	ERNT-1AR5F	542

5. 実装と設置

- 5.1 取扱い上の注意事項
- 通電中は端子に触れないでください。感電の恐れや、誤動作の原因になります。
 - 変換アダプタの分解、改造はしないでください。故障、誤動作、ケガ、火災の原因になります。
 - 変換アダプタの導電部分には直接触らないでください。システムの誤動作、故障の原因になります。
 - 変換アダプタ及び変換アダプタ固定台は、取付けネジにて確実に固定し、取付けネジは規定のトルク範囲内で確実に締め付けてください。落下による変換アダプタ及び変換アダプタ固定台の破損の原因になります。
 - 変換アダプタは屋内にて使用してください。

- 5.2 使用上の注意事項

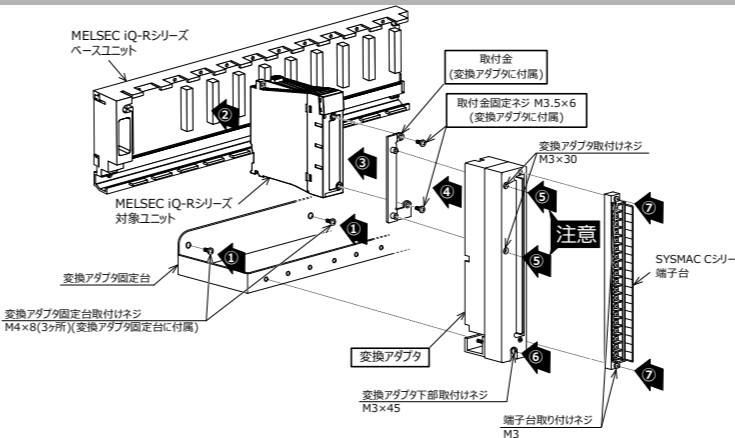
ユニット幅寸法が小さくなり(34.5mm→27.8mm)配線領域が小さくなりますので、取付け上の確認が必要です。



- 5.3 設置環境
MELSEC iQ-Rシリーズの「安全にお使いいただくために」を参照してください。

- 5.4 ユニット電源の配線
変換アダプタへの供給電源はUL61010-2-201 のSELV/PELV, Class 2 に適合したエネルギー制限回路を使用してください。

6. 各部の名称と取付け方法



- 6.1 取付け方法
- 変換アダプタ固定台をベースアダプタもしくは制御盤に、付属の変換アダプタ固定台取付けネジ(M4×8)で固定してください。(両端2ヶ所と中央1ヶ所)
 - MELSEC iQ-RシリーズベースユニットにMELSEC iQ-Rシリーズ対象ユニットを装着してください。またMELSEC iQ-Rシリーズ対象ユニットに付いている端子台を、端子台取付けネジ(上下2ヶ所)を緩めて外してください。
 - 取付金を対象シーケンサユニットに取付金固定ネジ(M3.5×6)で固定してください。(上下2ヶ所)
 - 取付金の上に変換アダプタを装着してください。
 - 変換アダプタ取付けネジ(M3×30)で変換アダプタを固定してください。(2ヶ所)

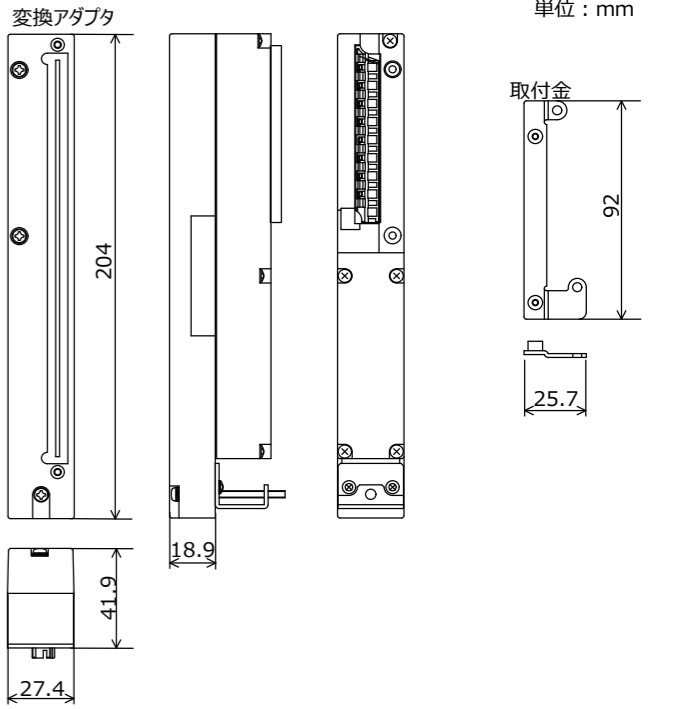
注意
ネジを締付ける前に、変換アダプタが対象シーケンサユニットへ確実に装着されていることを確認してください。浮いた状態や傾いた状態でネジを締付けたら、変換アダプタ取付けネジおよび取付金の破損の原因になります。

- 変換アダプタ下部取付けネジ(M3×45)で変換アダプタを固定してください。(1ヶ所)
- 変換アダプタへSYSMAC Cシリーズ端子台を端子台取付けネジ(M3)にて固定してください。(上下2ヶ所)

- 6.2 締付トルク
ユニットの取付けネジは、下記の規定トルクで締め付けるようにしてください。締付トルクが適正でない場合は、落下、短絡、故障、誤動作の原因になります。

ネジの箇所	締付けトルク範囲
変換アダプタ固定台取付けネジ(M4×8)	1.39~1.89 N・m
取付金固定ネジ(M3.5×6)	0.68~0.92 N・m
変換アダプタ取付けネジ(M3×30)	0.43~0.57 N・m
変換アダプタ下部取付けネジ(M3×45)	
SYSMAC Cシリーズ端子台取付けネジ(M3)	

7. 外形寸法図



禁無断転載
本説明書の一部または全部を当社に断りなく、いかなる形でも転載または複製することを堅くお断りします。
©2018 MITSUBISHI ELECTRIC ENGINEERING COMPANY LIMITED ALL RIGHTS RESERVED

MELSEC. MELSEC iQ-R は三菱電機株式会社 日本における登録商標です。
ERNT は三菱電機エンジニアリング株式会社 日本における登録商標です。
SYSMAC はオムロン株式会社の登録商標です。

製品保証内容

ご使用に際しましては、以下の製品保証内容をご確認いただきますようお願いいたします。

無償保証期間と無償保証範囲
無償保証期間中に製品に当社側の責任による故障や瑕疵(以下併せて故障と呼びます)が発生した場合、当社はお買い上げいただいた販売店を通してご返印いただき、無償で製品を修理させていただきます。
■無償保証期間
製品の無償保証期間は、お客様にてご購入後またはご指定場所に納入後1年間とさせていただきます。ただし、当社製品出荷後の流通期間を最長6ヶ月として、製造から18ヶ月を無償保証期間の上限とさせていただきます。また修理品の無償保証期間は、修理前の保証期間を超えて長くなることはありません。
■無償保証範囲
使用状態、使用方法および使用環境などが、取扱説明書、ユーザーズマニュアル、製品本体注意事項などに記載された条件、注意事項などに従った正常な状態で使用されている場合に限定させていただきます。

生産中止後の有償修理期間
(1)当社が有償にて製品修理を受け付けることができる期間は、その製品の生産中止後7年間です。
生産中止に関しましては、販売店経由にて連絡いたします。
(2)生産中止後の製品供給(補用品も含む)はできません。

機会損失、二次損失などへの保証義務の除外
無償保証期間の内外を問わず、当社の責任に帰することができない事由から生じた損害、当社の製品の故障に起因するお客様での機会損失、逸失利益、当社の予見の有無に関わらず特別の事情から生じた損害、二次損害、事故補償、当社製品以外への損害およびその他の業務に対する保証については、当社は責任を負い兼ねます。

製品仕様の変更
カタログ、マニュアルもしくは技術資料に記載されている仕様は、お断りなしに変更される場合がありますので、あらかじめご承知おきください。

三菱電機エンジニアリング株式会社

営業統括部	〒102-0073 東京都千代田区九段北1-13-5 (ヒューリック九段ビル) TEL (03) 3288-1103 FAX (03) 3288-1575
東日本営業支社 (関東甲信越以北担当)	〒102-0073 東京都千代田区九段北1-13-5 (ヒューリック九段ビル) TEL (03) 3288-1743 FAX (03) 3288-1575
中日本営業支社 (中部・北陸地区担当)	〒450-0002 名古屋市中村区名駅2-45-7 (松岡ビルディング) TEL (052) 565-3435 FAX (052) 541-2558
西日本営業支社 (近畿地区担当)	〒530-0003 大阪市北区堂島2-2-2 (近鉄堂島ビル) TEL (06) 6347-2926 FAX (06) 6347-2983
中国四国支店 (中国・四国地区担当)	〒730-0037 広島市中区中町7-32 (ニッセイ広島ビル) TEL (082) 248-5390 FAX (082) 248-5391
九州支店 (九州地区担当)	〒810-0001 福岡中央区天神1-12-14 (紙と遊辺ビル) TEL (092) 721-2202 FAX (092) 721-2109

技術お問い合わせ
名古屋事業所
技術サポートセンター
TEL.0568-36-2068 FAX.0568-36-2045
受付/9:00~12:00, 13:00~17:00 月曜~金曜(土・日・祝祭日、春期・夏期・年末年始の休日を除く(通常業務日))

この印刷物は2020年7月の発行です。なお、お断りなしに仕様を変更することがありますのでご了承ください。